

# 家庭学習の手引き

しょう  
小1

ぶん いじょう  
30分以上

## 国語 (こくご)

- 音読おんどく れんしゅうの練習をして、すらすら読めるようになるよ。
- ひらがな、カタカナ、漢字かんじを練習れんしゅうしていいに練習しよう。

## 算数 (さんすう)

- ドリルなどの計算問題けいさんもんだいをくりかえしやってみよう。
- 間違えた問題まちが もんだいを、もう一度いちどやり直なおそう。

しょう  
小2

ぶん いじょう  
30分以上

## 国語 (こくご)

- 音読おんどく れんしゅうの練習をして、すらすら読めるようにしよう。
- 筆順ひつじゆんに気をつけながら、漢字かんじの練習れんしゅうを進めよう。
- 分からない言葉わ ことばは、辞書じしょで調べよう。

## 算数 (さんすう)

- ドリルなどを使って計算問題けいさんもんだいをくり返し練習れんしゅうしよう。
- 問題を見直もんだい みなおしたり、間違まちがえた問題もんだいをもう一度いちどやり直なおしたりしよう。

しょう  
小3

ぶん いじょう  
45分以上

しょう  
小4

ぶん いじょう  
45分以上



## 国語 (こくご)

- めあてをもって音読おんどく れんしゅうの練習をしよう。
- 筆順ひつじゆんに気をつけながら、漢字かんじの練習れんしゅうを進めよう。
- 分からない言葉わ ことばは、辞書じしょで調べ、用例もノートに書こう。

## 算数 (さんすう)

- ドリルなどの計算練習けいさんれんしゅうに毎日まいにちくり返し取り組とくんでみよう。
- 新しく学習あたら がくしゅうしたことを教科書きょうかしょやノートで振り返ふらそう。
- 問題を見直もんだい みなおしたり、間違まちがえた問題もんだいをもう一度いちどやり直なおしたりしよう。

しょう  
小5

ぶん いじょう  
60分以上

しょう  
小6

ぶん いじょう  
60分以上



## 1 宿題しゅくだいを忘れずわすしよう。

提出率ていしゅつりつ100%を目標もくひょうに、ていねいにじっくり取り組とくもう。

## 2 家庭学習かていがくしゅうの定着ていちゃく

- 復習ふくしゅうをしっかりしよう。
- ・家で自主勉強いえ じしゅべんきょうノートかつようを活用がくしゅうないようして学習内容ていちゃくの定着ていちゃくを図ろう。
- 予習よしゅうをしよう。
- ・次の日つぎ ひの授業内容じゅぎょうないようを確認かくにんしておこう。

## 3 あゆみを書き、次の日の授業・予定の確認と準備をしよう。

ちゅう  
中1

ぶん いじょう  
90分以上

ちゅう  
中2

ぶん いじょう  
120分以上

ちゅう  
中3

ぶん いじょう  
150分以上



○継続けいぞくは力ちからなり。(宿題しゅくだいの他にほか、自分でできることを毎日続けることが大切です。)

○やる気スイッチを自分で入れよう。(自分から進んで取り組むことで、力がつきます。)

○読書どくしょタイムで心を豊かに。

(本や新聞を1日に15分以上読みましょう。)

(心に残った言葉やそのときの気持ちを日記などに残しておきましょう。)



# 自主学习ノートをつかって、家庭学習を習慣化しよう！

学島小学校

## 学習の心得



### ① 学習用具を整えよう

**筆箱の中** □鉛筆5本(2B) □赤青鉛筆 □消しゴム □ものさし(15cm程度)

□使いやすく、学習に集中できるようなシンプルなもの(無地が好ましい)を準備しよう。

□鉛筆はよくけずり、長さが十分にあるものを使おう。

□消しゴムは、軽い力でよく消えるものを使おう。(おもちゃにならないデザイン)



### ② 姿勢を整えよう

□正しい姿勢(足はぺたん・背中はぴん・おなかと背中にグーひとつ。)

□鉛筆の持ち方(鉛筆つまんで持ち上げて、スーッとたおして中指まくら。)

## 学習のポイント

### ① 自分に合っためあてを立てて、毎日続けよう

□1日1ページ(内容によっては、見開き2ページ)

□学年に応じた学習時間

□なにをやるか迷ったら、「自主学习メニュー」から選ぶ

### ② 学びのあとを残そう

□日付 □学習時間 □学習内容(教科書やドリルのページなど) □めあて □ふりかえり

### ③ 自分に合ったまとめかたを見つけよう

□授業で使ったノートを生かす

□色分け(3色までがよい)をしたり、絵や図を使ったりしてまとめる

□新聞記事や地図、国語辞典、タブレットパソコンなどを活用する

